

2025 年 7 月吉日
ウォータースタンド株式会社

報道関係者各位

栃木県那須塩原市と 『2050 Sustainable Vision 那須塩原』の実現に向けた協定』を締結

浄水型ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2025 年 7 月 9 日（水）に栃木県那須塩原市（市長：渡辺 美知太郎）と『2050 Sustainable Vision 那須塩原』の実現に向けた協定』を締結したことをお知らせいたします。



（左より）那須塩原市長 渡辺 美知太郎様、ウォータースタンド株式会社関東第2支社長 長井 康之

■那須塩原市長 渡辺 美知太郎様コメント

この度、ウォータースタンド株式会社から熱中症対策及びマイボトルの普及促進のための取り組みとして、とようら公民館をはじめとする市内の7公民館と市役所本庁舎市民室にマイボトル対応型給水機を設置いただきました。このところの猛暑が続く中、本市としてもクーリングシェルターを増設するなど、気候変動適応としての熱中症対策に取り組んでおりますが、ウォータースタンドの設置により更なる強化に繋がるものと考えております。

本市では、「2050 Sustainable Vision 那須塩原」で掲げたネイチャーポジティブ、カーボンニュートラル、サーキュラーエコノミーの3施策の統合的な実施により、環境政策を相乗的に進め、持続可能な環境都市をめざしています。今回の協定により、熱中症の予防及びペットボトル等の使い捨てプラスチック製品の使用抑制を推進するとともに、それによる生物多様性の保全を図ることを目的に、お互いに連携し、様々な取組を推進できるものと期待しています。今後も市民、事業者の皆様とともに、持続可能なまちづくりに取り組んで参ります。

■協定の概要

本協定は那須塩原市と当社が連携・協力し、「2050 Sustainable Vision 那須塩原～環境戦略実行宣言～」の実現に向けて、甲及び乙が連携・協力し、熱中症予防の推進及びペットボトル等の使い捨てプラスチック製品の使用を抑制と、それによる生物多様性の保全を目的として締結するものです。

那須塩原市は、「エンジョイ eco なすしおばら」アプリで、マイボトルの使用写真を投稿することでポイントを付与し、QUO カードや協賛店の特典と交換し、マイボトル活動を推進しています。

また、プラスチックごみを新たな製品等に生まれ変わらせることで、地域内における資源、経済の循環を目指すため、製品プラスチック等の分別回収とリサイクルの実証事業を行っています。プラスチック製品の使用抑制だけでなく、熱中症対策にも力をいれており、市独自の熱中症予防情報配信やクーリングシェルター及び涼みどころを運用しています。

加えて、生物多様性の保全のため、市内の湿原・湿地の植生を回復するためのシカの食害対策や特定外来種駆除などの取組も推進していますが、プラスチックごみなどによる水・大気・土壌等の環境汚染は、多様な生態系に深刻な影響を及ぼすと懸念されています。

本協定締結を契機とし、プラスチックごみの削減及び熱中症対策に繋がる本取り組みを広く普及していくことで、市民・事業者等のライフスタイルの転換及びその定着を図り、「2050 Sustainable Vision 那須塩原～環境戦略実行宣言～」の実現に資することを期待しています。

■那須塩原市ホームページ

<https://www.city.nasushiobara.tochigi.jp/soshikikarasagasu/cn/taio/21993.html>

■那須塩原市の「2050 Sustainable Vision 那須塩原～環境戦略実行宣言～」

那須塩原市は 2023 年 9 月、2050 年のあるべき姿を示す環境ビジョン「2050 Sustainable Vision 那須塩原～環境戦略実行宣言～」を発表しました。同宣言は、①生物多様性を回復するネイチャーポジティブ、②脱炭素社会を目指すカーボンニュートラル、③資源循環を進めるサーキュラーエコノミーの三本柱を連携させ、相乗効果で課題を同時解決する方針です。

栃木県内初のネイチャーポジティブ宣言で、国の「デコ活」とも連携しており、取組の第 1 弾として日光国立公園と那須野が原をモチーフにしたアップサイクル T シャツを制作し、市民・企業と協働しながら段階的に施策を展開し、2050 年までに「自然再興」「ゼロカーボン」「循環経済」の実現を目指しています。

■ウォータースタンドについて

浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さと、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs 達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

・当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組

当社は使い捨てプラスチックボトル 30 億本の削減をミッションに掲げ、那須塩原市を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。当社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。

本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2 排出抑制による地球温暖化の緩和と、水分補給による熱中

症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等
に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

・当社の取組の事例掲載・受賞・補助事業への採択一覧

- ・公益財団法人さいたま市産業創造財団 デジタル技術活用新ビジネス・新サービス開発補助金
- ・かわさき SDGs 大賞 2023 特別賞「川崎市地球温暖化防止活動推進センター賞」
- ・令和4年度彩の国埼玉環境大賞「優秀賞」
- ・脱炭素チャレンジカップ2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和3年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード2020 伝えたい日本の"サステナブル"
サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業のSDGs取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名
2019年6月	さいたま市（埼玉県）	2021年6月	泉大津市（大阪府）	2022年5月	上野村（群馬県）	2022年9月	諏訪市（長野県）
2019年9月	豊山町（神奈川県）	2021年7月	さいたま市教育委員会（埼玉県）	2022年5月	町田市（東京都）	2022年10月	木更津市（千葉県）
2019年11月	所沢市（埼玉県）	2021年8月	日野町（滋賀県）	2022年5月	浜松市（静岡県）	2022年10月	行田市（埼玉県）
2020年1月	宇都市（京都府）	2021年8月	上尾市（埼玉県）	2022年5月	二宮町（神奈川県）	2022年11月	広島市（広島県）
2020年2月	鎌倉市（神奈川県）	2021年9月	島本町（大阪府）	2022年5月	山梨市（山梨県）	2022年11月	塩谷町（栃木県）
2020年10月	世田谷区（東京都）	2021年11月	藤岡市（群馬県）	2022年6月	田川市（福岡県）	2022年12月	坂東市（茨城県）
2021年1月	越前市（福井県）	2021年11月	岡山市（岡山県）	2022年6月	日野市（東京都）	2022年12月	富田林市（大阪府）
2021年1月	小田原市（神奈川県）	2021年12月	直方市（福岡県）	2022年6月	横須賀市（神奈川県）	2023年1月	浜田市（埼玉県）
2021年3月	川崎市（神奈川県）	2022年1月	杉並区（東京都）	2022年7月	鎌田市（茨城県）	2023年1月	品川区（東京都）
2021年3月	豊浜市（神奈川県）	2022年1月	丹波篠山市（兵庫県）	2022年7月	佐倉市（千葉県）	2023年1月	一宮町（千葉県）
2021年4月	志摩市（三重県）	2022年1月	妙高市（新潟県）	2022年8月	川口市（埼玉県）	2023年2月	足立区（東京都）
2021年4月	*春日部市（埼玉県）	2022年3月	白岡市（埼玉県）	2022年8月	*熊谷市（埼玉県）	2023年2月	志川町（神奈川県）
2021年4月	西宮市（兵庫県）	2022年3月	川崎町（福岡県）	2022年8月	小美玉市（茨城県）	2023年2月	札幌市（北海道）
2021年4月	尼崎市（兵庫県）	2022年3月	多摩市（東京都）	2022年8月	狛江市（東京都）	2023年2月	豊岡市（兵庫県）
2021年4月	吹田市（大阪府）	2022年3月	神崎町（千葉県）	2022年8月	茅ヶ崎市（神奈川県）	2023年3月	流山市（千葉県）
2021年6月	亀岡市、亀岡市教育委員会（京都府）	2022年4月	熊取町（大阪府）	2022年9月	東村山市（東京都）	2023年4月	坂出市（香川県）
2021年6月	渋谷区（東京都）	2022年4月	明和町（三重県）	2022年9月	小金井市（東京都）	2023年4月	唐津市（佐賀県）
2023年4月	鹿屋市（鹿児島県）	2024年3月	東大和市（東京都）	2024年10月	府中市（広島県）	2025年5月	荒川区（東京都）
2023年5月	堺市（大阪府）	2024年3月	豊岡市教育委員会（兵庫県）	2024年10月	今治市（愛媛県）	2025年6月	千代田区、一般財団法人SocietyInnovation Japan（東京都）
2023年5月	神奈川県	2024年4月	戸田市（埼玉県）	2024年11月	高田市、高田市教育委員会（鳥取県）	2025年6月	車久留米市（東京都）
2023年5月	三河町（奈良県）	2024年5月	佐世保市、佐世保市教育委員会（長崎県）	2025年2月	玉寺町教育委員会（奈良県）	2025年6月	日高川町（和歌山県）
2023年6月	廿日市市（広島県）	2024年5月	千葉県	2025年2月	池田市（大阪府）	2025年6月	蒲郡市（愛知県）
2023年6月	門真市（大阪府）	2024年6月	富代町（埼玉県）	2025年3月	埼玉県		
2023年7月	かずみがうら市（茨城県）	2024年6月	伊万里市（佐賀県）	2025年3月	志免町（福岡県）		
2023年8月	川越市（埼玉県）	2024年6月	厚木市（神奈川県）	2025年3月	大東市（大阪府）		
2023年8月	袖ヶ浦市（千葉県）	2024年6月	那須町（栃木県）	2025年3月	神埼市（佐賀県）		
2023年9月	滋賀県	2024年7月	大和市（神奈川県）	2025年3月	横浜町（神奈川県）		
2023年10月	北本市（埼玉県）	2024年7月	山形県	2025年4月	古岡町（群馬県）		
2023年10月	*開成町（神奈川県）	2024年7月	甲賀市（滋賀県）	2025年4月	京丹波町教育委員会（京都府）		
2023年11月	三浦市（神奈川県）	2024年7月	西東京市（東京都）	2025年4月	岡谷市（長野県）		
2023年11月	坂田市教育委員会（香川県）	2024年8月	朝霞市（埼玉県）	2025年4月	熊ヶ島市（埼玉県）		
2023年12月	米原市（滋賀県）	2024年8月	四街道（千葉県）	2025年4月	射水市（富山県）		
2024年3月	御前崎市（静岡県）	2024年10月	京田辺市（京都府）	2025年4月	近江八幡市（滋賀県）		
2024年3月	沼子市（神奈川県）	2024年10月	国分寺市（東京都）	2025年4月	前橋市（群馬県）		

*2022年4月 春日部市 満了
*2024年4月 熊谷市 満了
*2025年3月 開成町 満了

2025年6月30日時点



【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均（ほんだ ひとし）
本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463（全国 66 拠点 2025 年 6 月末）
設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
事業内容：浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機
レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：小野（おの）
TEL: 048-657-6731 e-Mail: pr@waterstand.co.jp
コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
サービスサイト <https://waterstand.jp/>